

第7 2回日本PTA全国研究大会川崎大会 地方協議会活動事例推薦用紙

ブロック協議会名	東海北陸	ブロック協議会 会長名	矢田 弘
被推薦 地方協議会名	岐阜県 PTA 連合会	被推薦 地方協議会会長名	松山 昌代

推薦した理由を教えてください（川崎大会のスローガンに照らしてみても可）
※本欄はブロック協議会長が記入をお願いします。

ブロック協議会会長会にて協議の結果です。

活動事例の名称

第 68 回 岐阜県 PTA フォーラム in せき・みの・ぐじょう
これからの岐阜の PTA ～未来のためのアップデート～

1. 活動の内容を紹介してください

「PTA 活動のアップデート」を明確なテーマとして、記念セミナーと 2 つの分科会を開催しました。セミナーでは、名古屋市立吹上小学校で PTA 活動のアップデートを実践して成果を残している下方丈司氏から、「活動エントリー制」を取り入れた強制的ないさわやかな PTA 組織の運営方法をご紹介いただきました。分科会でも 6 つの発表校から、新しい PTA 運営に向けた効率的な手法や、役員選出方法の見直し、組織改編などを含めた特長ある PTA 活動をご報告いただき、会場が一体となった「フォーラム」を開催することができました。

2. 何故その活動に取り組んだのか背景（課題等）や目的を教えてください

岐阜県 PTA 連合会は令和 4 年までに 67 回の研究大会を開催してきましたが、近年は輪番制による発表校の委嘱や、動員と呼ばれる半ば強制的な参加依頼が「やらされ感」や「負担」と捉えられるようになりました。そこで、毎年当たり前のように踏襲してきた研究大会を見直し、岐阜県内の PTA 会員が前向きに楽しく活動できるよう、組織づくりや運営方法をアップデートすることをテーマとして、主体的に動くことの楽しさを保護者がまず体感することを目的に開催しました。

3. 活動に協力してくれた「PTA以外」の団体や企業とのつながり（ご縁）について教えてください

今回はフォーラム会場のロビーを利用して「PTA パパマママルシェ」を共催し、子育てや教育、癒しに関するブースや、地域名産や食品のテイクアウトなどの店舗をそろえて、フォーラム参加者に今後の PTA 活動やご家庭で活用してもらえらるコンテンツに新しく出会う機会を作りました。このマルシェは「アクア・マルシェ」という運営チームに委託をして、趣旨に沿った店舗募集や商品ラインナップにご協力いただきました。過去最高の売上を出した店舗も多く、非常に賑わったマルシェとなりました。

4. 活動を通して貴協議会の役員や理事にどのような変化がありましたか。また、貴協議会に所属する学校PTAの会員にどのような変化がありましたか。

今回は運営方法も目的を考慮して効率的に変えていきました。実行委員会とセミナー講師、発表校との連携を取りながらベクトルを合わせたり、当日の形式的な来賓や挨拶をなくしたり、マルシェを共催したりする中で、役員・理事の皆さんに今後の県 P 事業をより効果的に開催できるよう検討していただくきっかけになりました。また令和 6 年度に向けて、単 P や連合会でもエントリー制を導入して、役職の立候補が増えてきていることを多くご報告いただいています。